

健康推進部長目標

● 健康推進部長 青木 千明(あおき ちあき)



● 健康推進部の仕事

健康推進部は、地域保健医療や保健衛生、国民健康保険や後期高齢者医療に関する事務を所管しています。保健医療課、国民健康保険課、保健センター内の健康管理課、健康づくり支援課の4課で構成され、保健医療計画の推進、国民健康保険等の給付、各種検診、予防接種、精神保健、母子・成人保健に関する事などを主な仕事にしています。

● 健康推進部の平成29年度の目標

「所沢市保健医療計画」に基づき、本市における市民の健康保持・増進、医療提供体制の充実に取り組みます。さらに、「健幸長寿のマチ 所沢」の実現に向けて、産学医など、関係機関・団体等と連携しながら、保健・医療施策を進めるとともに、産前産後ケア体制の強化に取り組みます。また、国民健康保険制度においては、平成30年度からの県との共同運営化に向けた対応を行うとともに、保健事業を効果的に推進し、医療費の適正化に取り組むなど、健全で安定的な制度の運営に努めます。

● 目標達成に向けた重点事業

No.	事業項目	事業の概要	事業の数値目標	年度末の目標達成度合
1	国民健康保険の広域化	国民健康保険の安定的な運営を図るため、来年度から県と共同で国保事業の運営(広域化)を行います。埼玉県国保運営方針に基づき、広域化への準備を円滑に進めます。	所沢市国民健康保険運営協議会において、県の運営方針に基づく本市の国保の運営方法等について審議いただきます。協議会の開催:年間7回以上開催します。	所沢市国民健康保険運営協議会を7回開催し、国保が抱える赤字の解消計画や保健事業等について審議頂き、平成30年度からの広域化に向けて準備を予定通り進めました。
2	所沢市保健医療計画推進事業	平成28年度から4年間の計画として策定した「所沢市保健医療計画」について、目標指標の達成度や今後の市の方向性の各項目の取組状況を確認するなど、計画の進行管理を行います。	外部委員で構成する「所沢市保健医療計画推進委員会」により、事業の進捗状況等に対する評価をいただきます。委員会の開催:年間3回以上開催します。	所沢市保健医療計画推進委員会を3回開催し、平成28年度実施事業に対する評価をいただき、結果を公表しました。
3	精神障害者アウトリーチ支援事業	重度の精神障害者の地域生活を維持・継続するために、委託先の多職種によるアウトリーチチームと保健センターこころの健康支援室が連携し、支援対象者への支援を行います。	支援対象者数:年度末までに70名を目指します。	年度末までに月70名の支援を実施しました。支援の結果、4名が支援を終了しても大丈夫な状態となりました。
4	トコろん健幸マイレージ事業	健康寿命の延伸を図るために、産学官が連携し、歩くことに主眼を置いた健康推進事業として、健康無関心層の参加を促すようポイント制を導入したマイレージ事業を継続実施します。	平成28年度からの参加者1,000人に、新たに500人を加えます。参加者数:1,500人を確保します。	平成28年度からの参加者1,000人に、新たに500人を加え、1,500人で事業を継続実施しました。また、国保加入者の医療費抑制額等の検証を行い公表しました。
5	妊娠・出産つづけてサポート事業	核家族化や地域のつながりが希薄になる中で出産や子育てに対する妊産婦の不安や負担を軽減するために、様々な相談支援・育児支援を行い、切れ目のないサポートを行います。	産後間もない、家族等から支援が受けられない母子に対し、心身のケアや育児サポートを行う産後ケアを実施します。産後ケア事業の実施:10月からスタートさせます。	医療機関2カ所と契約し、産後ケア事業を10月から開始しました。3月末現在、利用申請が9件、利用実績が4件ありました。